

運営推進会議

令和6年6月18日(火) 10:30~

地域密着型複合施設りんどう

参加者

家族代表 GH 譲法子

家族代表多機能 林宏尚

ラック家族代表 北川やす子

民生委員会長 戸川賢一

神戸町包括支援センター所長 室井恵子

北一色区長 鈴木栄代

区長会長 田宮仁史

施設長 小島隆之介

りんどう 管理者 黒田留美子

りんどう事務部長 上田みどり

りんどう介護部長 水間

りんどう事務 浅野宏隆

ラック地域密着 金森直人

欠席

家族代表特養 衣斐浩司

運営報告タイムスケジュール

10:30~10:35 自己紹介

10:35~10:45 りんどう特養報告 上田より

10:45~10:53 りんどう多機能報告 上田より

10:53~11:00 りんどうグループホーム報告 水間より

11:00~11:10 ラック地域密着型特養報告 金森より

11:10~ 施設長より

【自己紹介】今回交代によって参加される方もいらっしゃいます。

田宮：よろしくお願ひいたします。

林：よろしくお願ひいたします。

【りんどう特養報告】内容は別紙「りんどう特養報告書」参照

包括：ローソンの移動販売はどこからみえるのですか？

施設長：大垣からきていて、訪問マッサージの会社の方が付帯としてやっています。

区長：どこでやっているのですか？

施設長：比較的好評です。池田高校の購買にも行っているみたいです。

家族代表：個人で買われるのでしょうか？

管理者：多機能利用者様はご自身でお金をもって来られ買われています。

入所者の方にはその方に合ったものを提供しています。

民生：定期的にやってもらいたいですね。

区長会長：販売者を持ってみえるのはすごいですね。

管理者：ほしいものを頼めば、なんでも持ってきていただけます。

区長会長：面会の緩和とは？

管理者：月に3回まで面会していただけることと場所はどこでも面会できます。館内はまだ難しいですが触れる直接話せるなどご家族様からはいい反応です。

#### 【りんどう多機能報告】内容は別紙「りんどう多機能報告書」参照

連続で泊られる方が3名いらっしゃいます。特養入所待ち・独居の方・腰痛がひどく自宅困難承認を頂きたいのですがどうでしょうか。承認あり。

包括：帰宅願望が強い方は、外の行事には行かれていますか？

管理者：5月からの利用の方です。まだご家族様と薬の調整中で外出は行けておりません。

家族代表：施設の申し込み状況はどうですか？

管理者：地域密着型は安八郡の方のみとなり、申し込みは少ない状況です。

#### 【りんどうグループホーム報告】内容は別紙「りんどうグループホーム報告書」参照

家族代表：ヒヤリハット・事故報告が多く出してもらっていてありがたいです。

区長会長：服薬の件で、翌日の薬まで飲むのはなぜですか？

管理者：看護師の服薬セット時の間違いです。

区長会長：看護師さんのセット間違いがあるとあかんですね。

包括：ベッド上にバルーンと注射針がおいてあったのはなぜですか？

管理者：回収時に落ちたことに気づかなかったとのことでした。

#### 【ラック報告】内容は別紙「地域密着型特養ラック報告書」参照

民生：ユニットリーダー研修で他の施設に訪問されていますが、いい事だと思います。

家族代表：パチンコ台の記事が新聞に載っていました。

施設長：マルハンさんから寄贈いただきました。認知症予防としても楽しんでいます。

固定層には好評です。

管理者：あいパチさんというパチンコ業者の方に年に一回以前来ていただいていたいました。

民生：昔の映画も上映して頂くのもいいかもしれません。

施設長：寅さんや大岡越前など上映を時々やっています。定期的にやっていきたいと思っています。

#### 【全体の質疑】

管理者：岐阜県のバスを借りてお出かけの予定をしています。10月にアクアトトに行く予定です。

#### 【施設長より】

今年度のテーマとしてコロナを克服していくひつようがあります。面会のやり方を自由にしていきたい。世間とのずれがやはりあります。少しずつ自由に面会をやっていけるようにしていきます。外出や外泊も自由に。面会時の飲食や外出時の飲食も緩和していきたいと思っています。

ラックでは6月に2名の利用者の方と1名の職員のコロナ陽性者が出ました。現在は行政報告が5名以上という状態です。熱が出ましたが重篤化をしませんでした。コロナになっても蔓延させない対応をしていきたいと思っています。コロナ前のように段階を踏みながらしていきたいと思っています。

能登の地震の支援で施設職員の派遣をしています。災害時の計画を施設では持っているのですが、現地では役に立たないことも多いです。事業継続計画の見直しをしています。

ヒヤリハット・事故報告について、ヒューマンエラーをどう対策をしていくかが大切です。内容によっては命に関わることや家族から訴えられることもあります。しっかりと説明をしていく必要があります。できることはやってもらいながら、できないことをサポートしていく中で起きる事故を丁寧にご家族に説明しつつ、予見できる事故は防ぎ、予見できない事故は説明しつつ対応を考えていく。利用者様それぞれ対応が違いますので、それぞれ対応していく職員にも感謝しています。

ICT についてですが、電子記録や介護ロボットも導入していっています。センサーなど先端機器を導入していくにあたって、プライバシーの配慮も必要になっています。AI 技術も介護に導入されていくと思います。介護の仕事の負担軽減も必要で、介護の仕事っていいよねってなるように人材確保に努めていきたいと思っています。

次回 8月21日水曜日 10:30～ りんどうにて